THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES（2018-2019）
国際会長主題 ："Yes, we can change"「私たちは変えられる」
アジア会長主題："Action！"「アクション！」
西日本区理事主題："Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future"
「未来に残すべきものを守り育てる」
中西部部長主題：「次代につなぐ夢と希望」
クラブ会長主題："With You"「あなたと一緒に」

Monthly Bulletin
第 262 号
2018 年 11 月

聖書のことば

互いに忍び合い、責めるべき事があっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。

コロサイの信徒への手紙 3 章13節

選者　吉岡　香代子

11 月第１例会プログラム

日時：2018 年 11 月 14 日（水）　18:30～20:30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　生雲　文枝

1. 開会点鐘　國友　朝子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　吉岡 香代子
4. ゲスト・ビジター紹介　國友　朝子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. 卓話 ***「おてらおやつくらぶ －お寺が取り組む社会福祉活動」***
   国子 克樹さん
8. お誕生祝い
9. ニコニコ献金　ドライバー
10. YMCA の歌
11. 閉会点鐘　國友　朝子会長

例会当番（C）　受付当番（B）

国子　克樹さんプロフィール

おてらおやつクラブ事務局／佛迎山光傳寺　副住職

健診センター付属のフィットネスクラブにて勤務。平日はジム、週末は寺務の二足のわらじを履く浄土宗僧侶。

幼稚園から小学校を卒業する７年間、大阪南 YMCA の体操教室に在籍。

10 月例会報告

「リコーダーの音色に魅せられて」

藤井　弥生

10 月 10 日いつもであれば、秋晴れのやさしくて、青く澄んだ空があるのに、朝は雨が降りお昼からは止みました。21 号の暴風で枝が折れ、街路樹が倒れ、続く台風で被害が各地で（私達の周りでも）広がりました。季節の移り変わり、秋が深まってきました。親クラブの「大阪センテニアルクラブとの合同例会」が　ホテルグランヴィアで開催されました。センテニアルは第１例会第３水曜日、第２例会第４水曜日、なかのしまは第１例会第２水曜日、第２例会第３水曜日と第３水曜日が重なるため　お互いに例会に出席できません。でも３年前から合同でファミリーコンサートを開催するようになり、実行委員会も何度かあり、終わった後の反省会ありで、交流が深まり良かったと思います。

プログラムは、北山隆さん＆村田佳生さんの　♪リコーダー演奏♪　です。

リコーダーとは、木製楽器の一種でリードを使わない縦笛。フルート、オカリナとあまり違いはないようです。柔らかな音色での演奏が始まり

10　月　統　計		
第１例会出席者数	例会出席率	Ｂ Ｆ 統 計
メンバー　17 名	出席者　17 名	日本　90ｇ　累計　1,578ｇ
ビジター　３名	メイキャップ　１名	外国　０ｇ　累計　1,145ｇ
ゲスト　４名	合　計　18 名	現金　円　累計　円
コメット　１名	在籍者　20 名	提供者：今井、國友、桑原、杉浦
合　計　25 名	出席率　90 ％	武井、藤井、藤好、保田、吉田

ました。格調高い「ソナタト長調作品」から始まりました。日本のわらべうた・こもりうた、ひらいたひらいた、中国地方の子守歌、あんたがたどこさ、ずいずいずっころばしの編曲されたものを聴きながら一緒に口ずさみ、心和みました。最後に「二人のリコーダー演奏者のための簡単で楽しいオリジナル曲集」の作品を演奏していただきました。楽しい演奏、ありがとうございました。ゆったりした気分になりました。

秋たけなわのサンマのレモン〆炙りのお造りなど美味しくいただきました。例会終わった後の１階喫茶室での、Ｂ例会いろいろ楽しいお話しで盛り上がったとのこと。センテニアル・なかのしまの例会最高！　（自画自賛）

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

「チャリティーラン」に参加して

藤好　基子

９月２４日（祝・月）、花博記念公園 鶴見緑地で「第 24 回大阪 YMCA インターナショナル・チャリティーラン」が開催された。当日の朝６時のメールで開催されると連絡をいただき、早起きの苦手な私も６時に起床し向かいました。お天気に恵まれ、老若男女があちこちでウォーミングアップ！！開会式では、可愛いチアガールが笑顔を振りまきながら演技を披露して拍手を浴びていました。

大阪なかのしまは、例年通り抽選券の販売に会場を行ったり来たり、そして、景品の準備を土佐堀のメンバーさんたちと手分けして行いました。今年は、日本語学校１チーム・ホテル学校１チームを支援しています。11 時からグループランが始まり、日本語学校の生徒さんたちと共に大きな声で応援しました。ランナーが走っている時に、次のランナーとなる学生達と少し話すことが出来ました。ホームシックになることもあるそうですが、友人もでき学校生活を楽しんでいることを話してくれました。日本語が上手になった生徒は恥ずかしそうに「デパートで通訳としてアルバイトをしている」と話してくれました。

12 時からお待ちかねの抽選会、今年は武井さんが７等の「紀泉わいわい村　宿泊券」が当りました。ワイズメンが当たり率が高いように思いましたが、たくさん抽選券を購入しているからですね。支援金は￥3,559,488 円と報告がありニコリ！片付け終了後、瀬島さん、武井さん、美帆さんが買ってきて下さったお弁当をみんなで美味しく頂きました。早起きした甲斐があるチャリティーランでした。

アトリエゆうハウスとの BBQ 楽しみました！

保田　圭子

今年で３回目となるアトリエゆうハウスとのＢＢＱ交流会が９月 26 日（水）六甲山 YMCA で持たれました。なかのしまからの参加者は 10 名(美帆さんはゆうハウスメンバー）３台の車に分乗して山上に向かいました。

私たちが着いて間もなくゆうハウスのメンバーが乗ったバスが到着。早速ＢＢＱをやる場所へ。今回はキャンプ場です。石ころだらけの山道を下っていくのですがまだ膝の治りきらない私がゆっくりヨタヨタおりていると「はい、どんどん行って，行って」との声。見るとゆうハウスのまみちゃんです。ワクワクする気持ちが抑えきれないという感じ。はーいごめんねー。キャンプ場につくと男の子たちは材料を取りに戻り、なかのしまのおばさんたちはスタッフの寺岡さんの指導で火おこし。炭が熾火になるまでうちわであおいだり火吹き竹で吹いたり。ゆうすけ君が一生懸命吹いてくれて炭が真っ赤になってきました。バンザイバンザイ！その後私は飯盒でご飯を炊きに行って炊き上がったご飯を持って戻ってみるともうお肉がじゅうじゅう焼きあがってみんなもりもり食べ始めていました。おばさんたちもどんどん次々と焼きながら合間に食べて・・。いつの間にかたくさんあったお肉も野菜も完食。

さて今度は前回のようにみんなで何か歌う？と思っていたら中井先生に付き添われてゆきちゃんが立ち上がり「今から歌のプレゼントをします。バスの中で練習してきました。」わ～うれしい！曲は「もみじ」でした。２回目はなかのしまのみんなも一緒に歌いました。帰りは雨が降ってきましたがなんだかよくわからない・・。心はほっこり。いい１日でした。

10 月第２例会報告抄

日時：2018 年 10 月 17 日（木）18:30～20:30
場所：大阪 YMCA・土佐堀会館
出席者：13 名

1. 土佐堀カーニバルの準備（値段つけ等）を，11 月１日（木）に行うこととした。
2. 國友会長より，ミャンマー無料診療所への寄付について，中村隆幸さんからの手紙の紹介と説明がなされた。
3. YYY フォーラム（10/20）について詳細な説明があった。

私と YMCA　【5】

大岸　弘子

－Y's メンに －

時代は変わり世の中の変化が激しい 1980 年～90 年代は、私の家族も息子の進学、就職に荒波にもまれながら、夫は会社営業のノルマに追われる日々でした。家事の余裕ができた私は、会社に就職し、“仕事の厳しさ”“人間関係のややこしさ”を経験しました。忙しい週日、日曜日は「希望ケ丘教会」に足が動き「礼拝説教」「聖書研究会」に新鮮なみちびきの感動を与えられておりました。また「婦人会」の活動（バザー、釜ヶ崎支援）に参加、交わりが続きました。

教会員に YMCA スタッフ、ワイズメンが在籍され、YMCA の状況が伝わり「堺 YMCA」会館閉鎖も知り、本当に残念に思っていました。大阪 YMCA 創立 100 年後の発展は活動拠点の増加、その対応に労苦され、改革の努力が続いていることを伺っておりました。

1997 年「女性ばかりのワイズ」をつくるというお誘いをディスククラブの松下広子さんより受け、私は会社退職の頃でもあり。未知なる世界へと入会を決めました。教会の婦人会とは少し違う雰囲気を感じながら、素敵な女性の集まりに興味を寄せていきました。初代杉浦眞喜子会長を軸に、女性の知恵とパワーによる毎月の例会は楽しく、色々な刺激を受け、「ミャンマー支援」を目標とするプログラム活動に参加し、“ワイズとは何か”を理解していきました。

同時に大阪 YMCA 協力会員入会となり、毎月「大阪青年」や「お誕生日カード」（スタッフのメッセージ入りが嬉しい）が届き、YMCA の「思い」「働き」が伝わります。数々のプログラムから特に「ランチタイムコンサート」、「チャリティーラン」のお手伝いが印象深く、若い人と接し、関わる喜び、元気を頂き感謝でした。

○○○の頃の私

「50 年前頃の私」

吉田　由美

誰もが経験し、年を重ねてもおなかの中に持ち続けている、こそばい様な、生暖かい様な感覚。小学校から中学校へあがる、子供から大人になる時の想いは、人それぞれ違う『何か』と共に思い出される事でしょう。

私の『何か』はフルートです。子供のころ我が家には、父が機嫌のよいときにヘンな音で演奏するフルートがありました。中学校に上がり、クラブ活動を選ぶ時に母から「折角のフルートだから、良い音で演奏して」と言われ、それを持ってブラスバンド部に入部しました。先輩が吹くフルートの音色は、全くヘンな音ではなく、行ったことのないグリーンゲイブルズを連想させました。夢中になった私は、一刻も早く先輩のように演奏したいと思い、毎日授業が終わると一目散に音楽室に駆け込み、練習に明け暮れていました。でも、父のフルートは古く、先輩の使っているキラキラした物とは雲泥の差があり、先輩の音に近づく事はとても難しいと思っていました。

13 歳の誕生日の数日前、母から「よく練習しているから新しいのを買ってやりなさいって、おじいちゃんがお金を下さったよ」って言われました。母と一緒に尼崎の新響楽器へ行って、キラキラしたフルートを胸に抱えて帰り、おじいちゃんに見せた時の嬉しさは一生忘れることはありません。それから１か月して大好きだったおじいちゃんは亡くなり、お布団の中でフルートを抱いて何日も泣いていました。

あれから 50 年以上経ちますが、子供から大人へ移る時のおなかに感じた感覚と、優しかったおじいちゃんの想い出は、フルートを吹くたびに思い出されます。

六甲部会（9 月 22 日）に参加して

吉田　由美

西日本各地で行われる部会では、趣向を凝らしたゲストによるプログラムや講演などで参加する私たちに感動や楽しみを与えてくれます。今年の六甲部会は、常盤大学客員教授柳敏晴氏による「Y’s Men’s Club と YMCA～ウェルネスからの再考～」として基調講演が行われ、YMCA の意味・意義などと共に、ワイズメンの在り方を再確認する内容でした。

YMCA の三角マークは、Mind・Spirit・Body を表すことを知る人は多いでしょうが、ワイズメンにとってのこれら、心・精神・肉体の健康（ウェルネス）は、体調が良いだけでなく、心も精神も、家族も、多少のお金もないと“I’m very Well”とは言えません。ウェルネスはワイズメンのライフスタイルの理想であり、1984 年にはウェルネスのキーワード①環境②友達③こころ④学び⑤奉仕⑥栄養⑦休養⑧運動の８つを定めています。

ウェルネスの最大の目的は世界平和であり、病気であってもウェルネスの考え方が出来ます。又、自分以外の他者に貢献することが健康につながり、常に良い事を３つ想うと幸せになれます。生命は時間であり生きるのも死ぬのも日常、ポジティブ心理学を社会に生かすことがウェルネスであることを学びました。

柳氏の講演最後の言葉は、マハトマ・ガンジーの『明日死ぬかのように生き、永遠に生きるかのように学べ』でした。

ニコニコ献金　10月　16,000円

〈ニコニコメッセージ〉―　10月例会　―

☆ 素晴らしい会に演奏の機会をいただき、とてもあたたかいムードの中で、演奏後も楽しく有難く感謝しています。（ゲスト　北山　隆）

☆ あたたかい雰囲気の中で演奏させていただきました。お招きいただき、ありがとうございました。（ゲスト　村田佳生）

☆ 和やかなフレンドリーな雰囲気の中、ステキなリコーダーの音色に引き込まれ心地よいひとときを過ごさせて頂きましてありがとうございました。リコーダーの楽器の奥深さ幅広さに感動致しました。（ゲスト　中井聰子）

☆ センテニアル、なかのしま合同例会に参加出来、なつかしいお顔が見られおいしいお食事をありがとうございます。（東京クラブメネット　上原玉音）

☆ 久しぶりに、なかのしまの美人のお姉様方にお会い出来感謝です。又、京都の我クラブへも是非お越し下さいネ。（京都プリンスクラブ　岡西博司）

☆ 楽しい時間を有難うございます。（京都めいぷるクラブ　山川新一）

☆ お墓参りに宇治に行ってきました。宇治川の流れは急で宇治川の先陣争いを思わせましたが、最近は外国人観光客が多く、街全体の雰囲気が変わってきています。（生雲）

☆ 楽しいお父さんクラブとの合同例会です。音楽を聴けてご一緒に会食して、やっぱり例会は大勢だと活気があって賑やかで嬉しい会です。これから又元気を頂いて頑張れそうです。風にも負けず雨にも負けず、ぼつぼつです元気に参加します。（今井）

☆ はげしく忙しいリハビリ生活です。元気なのは嬉しいですが、いつバッテリーが切れるかな。（江見）

☆ 秋はしっとりと音楽を聴く“ゆとり”をもちたいと思っている時、今日はリコーダーの素敵な音色に癒されました。ありがとうございました。（大岸）

☆ 小学生や中学生の時にリコーダーを吹いていたことを思い出しましたが、本当に同じ楽器だったのかと思ってしまいました。本当に素敵な演奏で癒されました。（大橋）

☆ リコーダーの素朴でありながら多彩な音色、いつ聴いても心が慰められます。ステキな秋の夜でした。（國友）

☆ 寒くなったり、暑くなったり、季節の変わり目は体調管理にご用心！（桑原）

☆ 久しぶりの合同例会、賑やかで華やかな例会ですね。素敵な音楽に酔いしれました。（杉浦）

☆ 今日の例会、センテニアルの方と一緒でいつもよりテーブルが多く、にぎやかな時間を過ごしました。（瀬島）

☆ アトリエゆうハウスとの交流にクラブから10人の方が参加していただき感謝です。子どもたちにすっかり定着したようで、心待ちにして、楽しかったと喜んでいます。なかのしまクラブの皆さんありがとう！（武井和子）

☆ 六甲でのバーベキューをぶじにおえることができました。なかのしまクラブのみなさんありがとうございました。（武井美帆）

☆ センテニアルさんとの合同例会、にぎやかで、とても楽しかったです。（鳥居）

☆ お昼に母のところに行ったら、お昼ごはん　少しお手伝い。いいお天気の時車いすのまま20分～30分位、散歩に行っています。（藤井）

☆ リコーダーの音色に魅了され、今月の例会に北山さんと村田さんにお越しいただきました。優しい音、素敵なお喋りを楽しみました。今夜はぐっすりと眠れそうです。（藤好）

☆ 今回も出席できたことを感謝します。（松下）

☆ 久々の司会で緊張しましたが、すばらしいリコーダーの音楽例会で身も心もほっこりです。（保田）

☆ 音階ごとに大小や材質の違いでリコーダーがあるのを知りました。今日の演奏会は勉強になったし、すばらしいひと時でした。（吉岡）

☆ センテニアルクラブとの合同例会、人数が多いのは素晴らしいですね。リコーダーの演奏も素敵でした。いつもの例会に「格」がついたように感じました。（吉田）

YMCAニュース

★第307回早天祈祷会★

日時…2018年11月16日（金）7：30～8：30
証し…岩田　晋さん（大阪土佐堀ワイズメンズクラブ会員）
場所…大阪ＹＭＣＡ会館　10階チャペル

★ＹＭ/ＹＷ合同祈祷週★

日時…2018年11月15日（木）18：30～20：30
会場…関西韓国ＹＭＣＡ　1階ホール
奨励…李 根秀 牧師
（在日韓国基督教会館主任幹事・イカイノ保育園園長）

★大阪ＹＭＣＡ大会★

日時…2018年11月17日（土）
場所…大阪ＹＭＣＡ会館（土佐堀）2階　ホール

- 10：00～12：00
  Ｙアクターフォーラム「新しい教育の形（仮）」
  定員：100名（要予約）
- 13：30～15：00
  Ｙボランティアの集い（永年継続者等の表彰式、奨学金授与式、事業報告など）

お問い合わせ…大阪ＹＭＣＡ大会事務局（大阪ＹＭＣＡ統括本部内）
【TEL】06-6441-0894　【FAX】06-6445-0297
【E-mail】info@osakaymca.org

◇11月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*
國友　朝子　4日　　生雲　文枝　19日

編　集　後　記

秋たけなわ！ワイズも「チャリティーラン」「YYYフォーラム」「土佐堀カーニバル」と大事なそして楽しいイベントが目白押し。とかくバタバタしがちな季節ですが、紅葉を楽しみつつ「秋」をしっかり味わいたいですね。そう！味覚の秋も。